

よこはま動物園ズーラシアに多摩動物公園から モウコノウマが来園します！

令和5年1月11日(水)に、多摩動物公園(東京都)からモウコノウマが3頭来園します。ズーラシアでは、モウコノウマの飼育・展示をするのは今回が初めてです。

今後は、個体の状態を慎重に観察しながら、「中央アジアの高地」ゾーンで展示し、モウコノウマの生態や希少種としての現状、環境保全の教育普及活動を行います。

公開については、ホームページでお知らせします。

【今回来園する個体】



▲(愛称：フルール)



▲(愛称：ジャスミン)



▲(愛称：カルミア)

写真提供：(公財)東京動物園協会

当日の取材について

動物の搬入当日の取材はできませんが、掲載用の写真等を提供します。



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会



お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 045-959-1298

【参考資料】

■個体情報

- ・今回来園する個体

フルール（メス）	平成 20 年 6 月 1 日	多摩動物公園生まれ
ジャスミン（メス）	平成 28 年 3 月 26 日	多摩動物公園生まれ
カルミア（メス）	平成 28 年 4 月 12 日	多摩動物公園生まれ

■モウコノウマについて

和 名	モウコノウマ
英 名	Przewalski's horse
学 名	<i>Equus przewalskii</i>
分 類	奇蹄目 ウマ科
分 布	中央アジア
生 態	ほとんどの家畜種のウマよりも小さいが、頭部は比較的大きくて首も太く、四肢は短い。冬になると長い冬毛に生え換わる。1 頭のオスと数頭のメスからなる家族単位の小さな群れで暮らす。1879 年にロシアの探検家ニコライ・プルツェワルスキーによって中央アジアで発見された野馬。乱獲などにより個体数が激減し、野生のものは一度絶滅してしまったが、ヨーロッパの動物園でわずかに飼育されていたモウコノウマから世界各国の動物園で繁殖に努めた結果、モンゴルの保護区を中心に野生復帰計画が進められている。
ワシントン条約 (CITES)	附属書 I：絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧 I B 類 (EN)：I A 類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
国内飼育頭数	2 園館 14 頭（オス 4 頭、メス 10 頭） ※令和 4 年 11 月末現在

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入 園 料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆休 園 日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）12/29～1/1、1/4 ※1/3 は開園
- ◆交 通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から
「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆U R L：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住 所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000

※よこはま動物園ズーラシアでは、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

- ・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。
 - ・屋外において近い距離で会話をする場合や、屋内施設をご利用の際は、マスクの着用をお願いします。
- その他詳細はホームページをご確認ください。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。